

「あらゆるものに神は宿っている」

展開例

- 主題**…先生の願いや意図が明確になるよう 1 文で表します
- 導入**…導入の後、どこかで、導入に関わる問いや話を入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- 展開前段**=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- つなぎ発問①**…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方に広げ、展開後段の問いを多角的な視野から考えることができるようにする
- 展開後段**=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び
道徳的価値の「在り方」「見方・考え方」「意味」「なぜ大切なのか」「よさ」「態度・意欲」の観点で考えさせる
- つなぎ発問②**…主題発問で考えたことと、子どもの生活とをつなぐような話を入れる。そして、自分との関わりで、振り返りを行うことができるように、道徳的価値を入れた振り返りの観点を説明する
- 終末**=主体発問…自己の生き方について考える学び
学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、よりよい自分の姿を想像したりして振り返る

振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる

※振り返りの 4 観点は、次のようになっていますが、ABCD によって書く観点の数が異なります。

- ・これまでできていること、満足していること（よさ・自己肯定感）
- ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと（ポジティブ・目的意識）
- ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと（他者との協働）
- ・これから、になりたい自分（自己実現への期待）

※これに合わせて、低中高学年別、また ABCD 別にした「振り返りシート」も作成していますのでお問い合わせください。

※すべての観点について書かせるか、先生がいくつか指示をして書かせるか、または、子どもが選んだものを書かせるか、お決めください。

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図（主題）に基づいて、よいように授業をおつくりください

※内容項目「自然愛護」の授業例です

主題	自然と共に生きよう
導入	今日は、自然との向き合い方について考えましょう
展開前段 つなぎ発問①	○この世の中で、人間が偉いのは、どんなところでしょう ○この世の中で、自然が偉いのは、どんなところでしょう ○自然の中で住まわせてもらっていると考えると、どんなことがよいのでしょうか ○山の神様にお祈りを捧げることは、どんなことがよいのでしょうか ○自然のあらゆるものにあいさつをすると、どのような心が大きくなっていくのでしょうか
展開後段	私たちは、自然とどのように向き合って（考え方・心構え・態度）いけばよいのでしょうか
つなぎ発問②	自然は、何も遠くにあるとは限りませんね。私たちのすぐそばにありますね ・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどんなことですか① ・①のことで、もうすでに、考えているよということはどんなことですか ・①のことをもとに、これから、大切に考えていきたいことはどんなことですか ・①のことをもとに、みんなと一緒にやってみたいことはどんなことですか

	・①のことをもとに、これから、どんな自分になるとステキだなと思いますか では、振り返りを書きましょう
振り返り	

※内容項目「よりよく生きる喜び」の授業例です

主題	神様を感じて、よりよく生きよう
導入	今日は、神様を感じて、よりよく生きようについて考えましょう
展開前段 つなぎ発問①	○モノをポイッと捨ててしまうと、モノに宿っている神様は、どのように言うでしょう ○川の水を汚してしまうと、川の神様は、どのように言うでしょう ○山に入る前に、山の神様にお祈りを捧げると、山に入ったとき、どのような行動をするのでしょうか ○監視カメラに見られているから自分の悪い行動にストップをかけるよりも、神様に見られているから自分の行動を戒めることの方がよいのは、どんなところでしょう ○神様は、いつどんなときもお見通し。神様は、どこにいるのでしょうか
展開後段	神様を感じて、よりよく生きるとは、どういうことでしょう
つなぎ発問②	昔から、「お天道様は見てござる」という言葉もあります。神様は、どうしてわかるのでしょうかね ・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどんなことですか① ・①のことで、もうすでに、考えているよということはどんなことですか ・①のことをもとに、これから、大切に考えていきたいことはどんなことですか ・①のことをもとに、これから、どんな生き方ができるとステキだなと思いますか では、振り返りを書きましょう
振り返り	